



The Japan Society of Ultrasonics in Medicine

日本超音波医学会 第23回九州地方会学術集会 in KUMAMOTO

ご案内・プログラム・抄録集

©2010 熊本県
くまモン#5665



会期 2013年10月6日(日)

会場 市民会館崇城大学ホール(熊本市民会館)
熊本県熊本市中央区桜町1-3 TEL.096-355-5235

会長 西上 和宏
済生会熊本病院 集中治療室 室長





The Japan Society of Ultrasonics in Medicine

日本超音波医学会

第23回九州地方会学術集会

in KUMAMOTO

ご案内・プログラム・抄録集

会 長 挨拶

この度、日本超音波医学会第23回九州地方会学術集会を2013年10月6日(日)に市民会館崇城大学ホール(熊本市民会館)にて開催させて頂くことになりました。熊本での開催は実に11年振りです。

本会は「九州地区における超音波医学の発展と普及を図り、もって我が国における学術の発展に寄与すること」を目的としております。

超音波診断の果たす役割は年々大きくなっており、今や全身の臓器がエコー検査の対象となっています。また、エコーを用いた診療はチーム医療が重要であり、医師と臨床検査技師が十分にコミュニケーションを取りながら、プロフェッショナルとしてチームで患者さんのために最大限の能力を発揮できる領域でもあります。

本会におきましては、特別講演では、「鄭 忠和レクチャー」を吉田 清先生(川崎医科大学附属病院 循環器内科 教授)、「平田 経雄レクチャー」を真口 宏介先生(手稲溪仁会病院 消化器病センター長)にご講演頂きます。

教育講演では、「救急・集中治療に活かすエコー」をテーマに、循環器系を渡邊 望先生(県立宮崎病院 循環器内科)、消化器系を今村 治男先生(済生会熊本病院 消化器病センター 部長)にご講演頂きます。

Images of the Year in Ultrasonic Medicine は臨床検査技師の方を中心にご発表頂いております。本会に長年ご貢献頂いた小林利次先生に敬意を表しまして、今回は「小林利次 Images of the Year」として企画することになりました。YIA と若手医師のための新人賞と同様、より活性化していければと思います。

エコー講習会では例年のハンズオンコースに加え、前回好評を頂いたウェットラボ、更にシミュレーターによるシミュレーションエコーマスターコースの3つを企画しております。ウェットラボでは豚の心臓を解剖し、直接、見て、触って、実際の構造を学んで頂ければと思います。シミュレーションエコーマスターコースでは乳腺エコー、エコーガイド下中心静脈穿刺、経食道心エコーを企画しております。

10月の熊本は銀杏が色付き始め、黄色の絨毯が見られる、森の都として美しく、気候も穏やかで過ごしやすい季節です。また、会場は熊本城がすぐ目の前で、繁華街にも近く、熊本の観光やショッピングにも便利な所です。熊本の秋を堪能し、本学会で多くのことを得ていただけることを願っております。

済生会熊本病院 集中治療室 室長 西上 和宏

日本超音波学会 第23回九州地方会学術集会

特 別 企 画

特別講演1 11:00～11:50

大ホール

〈鄭 忠和レクチャー〉

座長：鄭 忠和（和温療法研究所 所長）

「僧帽弁逆流：診断と治療の進歩」

吉田 清 川崎医科大学附属病院 循環器内科 教授

特別講演2 13:00～13:50

大ホール

〈平田 経雄レクチャー〉

座長：平田 経雄（社）日本超音波医学会 名誉会員

「脾疾患の超音波診断」

真口 宏介 手稲溪仁会病院 消化器病センター長

教育講演1 14:10～15:00

大ホール

座長：西上 和宏（済生会熊本病院 集中治療室 室長）

「救急・集中治療に活かす心エコー」

渡邊 望 宮崎県立宮崎病院 循環器内科

教育講演2 15:05～15:55

大ホール

座長：植木 敏晴（福岡大学筑紫病院 消化器内科 准教授）

「救急・集中治療に活かす腹部エコー」

今村 治男 済生会熊本病院 消化器病センター 部長

ランチョンセミナー1 12:00～12:50

大ホール

共催：第一三共株式会社

座長：川添 輝（熊本赤十字病院 乳腺内分泌外科 部長）

「ソナゾイドを用いた乳房造影超音波」

中村 卓 三重大学医学部附属病院 乳腺センター

ランチョンセミナー2 12:00～12:50

大会議室

共催：東芝メディカルシステムズ株式会社

「関節エコーを活用したリウマチの診療」

川上 純 長崎大学病院 第一内科

Young Investigator's Award

平成16年佐賀で開催されました第14回九州地方会の運営委員会にて、第15回地方会より Young Investigator's Award (YIA) を設けることが決定しました。審査方法、表彰及び規則は以下の通りです。

〈対 象〉

発表当日40歳以下の筆頭発表者

〈Young Investigator's Award 規則〉

(平成16年9月19日第14回九州地方会運営委員会にて決定)

- 1) 日本超音波医学会九州地方会 YIA は循環器・腹部・体表及び総合の3部門とする。他部門の発表演題数が増加した場合、YIA 部門の増設を検討する。
- 2) 演題応募の際に YIA がどうかを明記するようにする。一つの施設からの応募は1演題に限定する。
- 3) 応募円台を5人の査読者が5段階で評価(5が最優秀)、上位3演題を候補演題として採択する。不採択演題は一般演題とする。5人の査読者は、過去の座長などを参考に会長が選ぶ、5段階評価で3以上(平均)の演題がないときは、該当なしとする。
- 4) 日本超音波医学会九州地方会の午前中に各部門約30分または40分にかけて、それぞれの部門の YIA 発表及び質疑応答を行う。5人の審査委員の1名が座長となり、残りの審査委員4名も質疑応答に加わり、この合計5名が演題発表を5段階に評価する。YIA 発表終了後、5名の審査委員は別室に集合し、評価点数の集計を行い、今回は1位のみを決定し最優秀賞とする。
- 5) 最優秀賞は、午後の総会の時に発表し、表彰する。最優秀賞には記念の盾と賞金5万円を贈る。

〈審査委員〉

循環器	尾辻	豊	産業医科大学
	山近	史郎	井上病院
	田代	英樹	聖マリア病院
	野間	充	九州厚生年金病院
	竹内	正明	産業医科大学
消化器	田中	正俊	ヨコクラ病院
	小野	尚文	江口病院
	金光	敬一郎	熊本南病院
	三原	修一	みはらライフケアクリニック
	酒井	輝文	聖マリア病院

Images of the Year in Ultrasonic Medicine

今回の学術集会の特別企画として、血管内エコー、3D エコーなども含めたインパクトのあるエコー画像（動画も可）を紹介するセッションを行います。

超音波に関連する症例報告や基礎研究の画像、研究段階の画像で「これは！」と思うような印象に残る画像を募集しました。

領域は心臓、腹部、体表など多岐に亘っています。

〈審 査〉

審査は提示されるエコー画像のめずらしさ、美しさなど純粋に Image そのものを評価します。

〈表 彰〉

5名の審査員により審査を行い、最優秀賞は、午後の総会の時に発表し、表彰します。

最優秀賞には記念の盾と賞金5万円を贈ります。

〈審査委員〉

黒 肱 敏彦	昭南病院
廣 田 和彦	済生会熊本病院
竹 熊 与志	熊本赤十字病院
江 渕 加良子	青磁野リハビリテーション病院
片 山 多希子	済生会熊本病院

第12回日本超音波医学会九州地方会講習会

受講料：2,000円（テキスト代を含む）

教育講演

循環器分野 14:10～15:00

大ホール

座長：西上 和宏（済生会熊本病院 集中治療室 室長）

「救急・集中治療に活かす心エコー」

渡邊 望 県立宮崎病院 循環器内科

消化器分野 15:05～15:55

大ホール

座長：植木 敏晴（福岡大学筑紫病院消化器内科 准教授）

「救急・集中治療に活かす腹部エコー」

今村 治男 済生会熊本病院 消化器病センター 部長

実技講習会

(1)ハンズオン講習会

・腹部領域 9:30～10:30

ハンズオン講習会会場

「見落としを少なくする走査方法～私のこだわり教えます～」

- | | | |
|----------|-------|---------------|
| ①肝臓領域 | 崎田 靖人 | 福岡メディカルサポート |
| ②胆嚢・胆道領域 | 吉村 昭宏 | 済生会日田病院 |
| ③脾臓領域 | 谷村 勝宏 | メディテックアシスト |
| ④脾臓領域 | 平賀 真雄 | 霧島市医師会医療センター |
| ⑤腎動脈 | 古藤 文香 | 福岡市医師会成人病センター |

・循環器領域 13:00～14:00

ハンズオン講習会会場

- | | | |
|-----------|-------|---------|
| ⑥心エコー 初心者 | 小林 沙織 | 鹿児島大学病院 |
| ⑦心エコー 経験者 | 水上 尚子 | 鹿児島大学病院 |
| ⑧下肢静脈 | 大園 七瀬 | 鹿児島大学病院 |
| ⑨下肢動脈 | 尾形 裕里 | 済生会熊本病院 |
| ⑩頸動脈 | 泉田 恵美 | 済生会熊本病院 |

会場アクセス図

会場

市民会館崇城大学ホール(熊本市市民会館)

〒860-0805 熊本市中央区桜町1番3号 TEL (096) 355-5235 FAX (096) 355-5239



会場までのアクセス

- 熊本駅より 熊本市営電車で約15分 ➡ 花畑町下車 ➡ 徒歩約3分
バスで約15分 ➡ 交通センター下車 ➡ 徒歩約2分
タクシーで約10分
- 熊本空港より タクシーで約40分
リムジンバスで約50分 ➡ 交通センター下車 ➡ 徒歩約2分
- 車をご利用の場合 九州自動車道、熊本インターチェンジより車で約40分
益城熊本空港インターチェンジより車で約40分

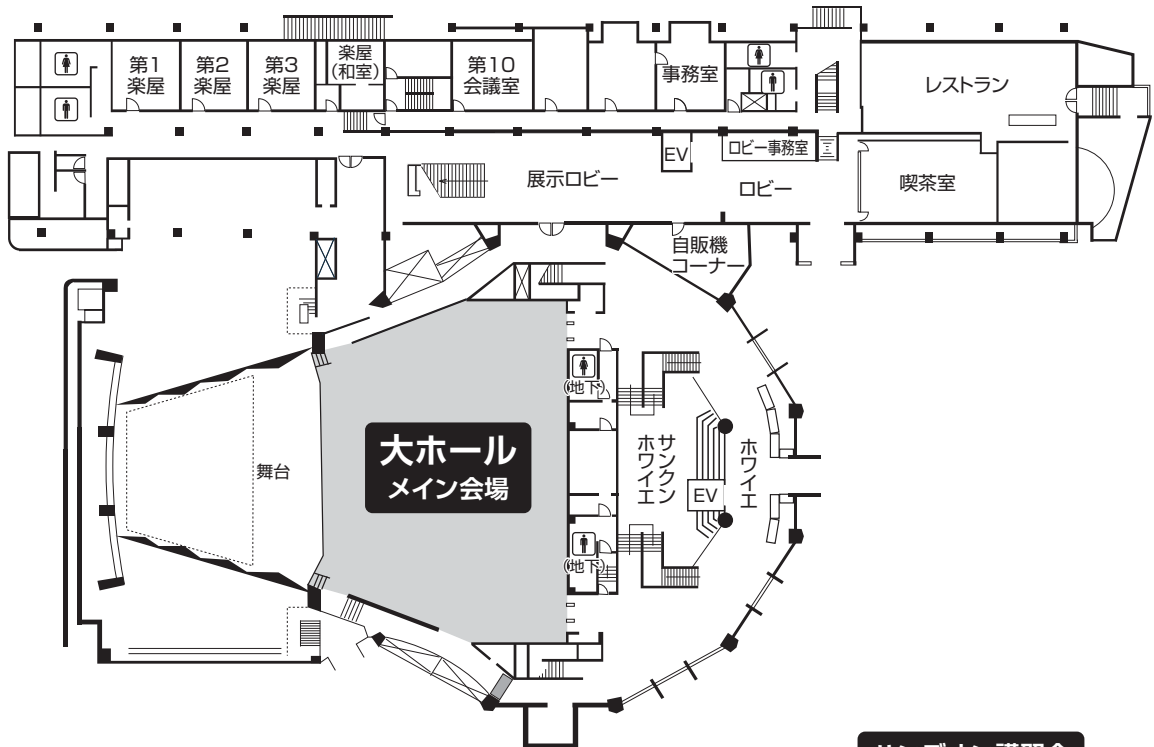
専用の駐車場はございませんので公共の交通機関をご利用ください。
「辛島公園地下駐車場」など付近の公営・民営の有料駐車場をご利用ください。



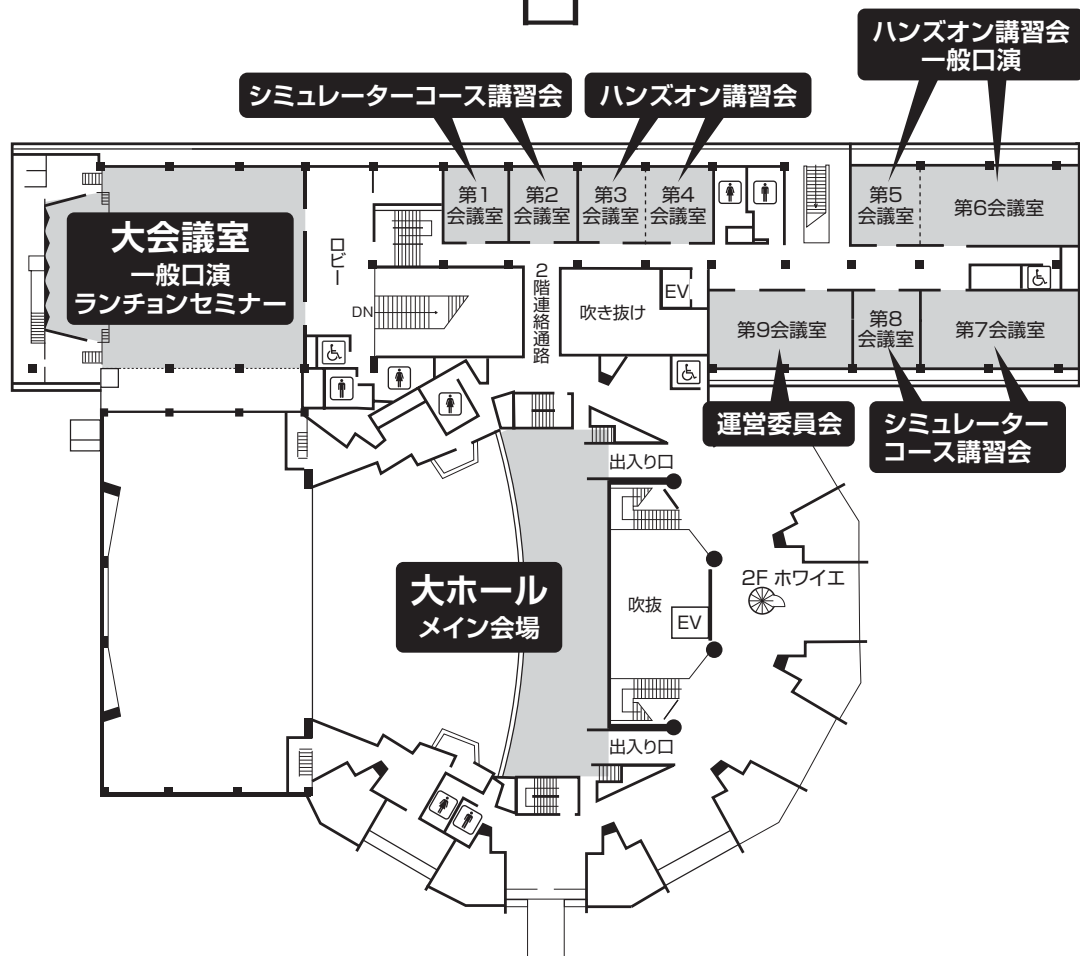
会場案内図

市民会館崇城大学ホール

1F



2F



2013年10月6日(日) 市民会館崇城大学ホール

	大ホール	大会議室	主催者控室	第1会議室	第2会議室
8:00					
	8:20～ 開会式				
	8:30～8:58 Images of the Year 座長：黒肱 敏彦	8:30～9:10 一般口演【循環器①】 座長：庄野 弘幸			
9:00	8:58～9:38 新人賞 座長：皆越 真一	9:10～9:50 一般口演【循環器②】 座長：三角 郁夫			
	9:38～10:08 YIA(循環器) 座長：尾辻 豊	9:50～10:30 一般口演【消化管】 座長：重田 浩一郎	9:40～10:10 Images of the Year 選考会	9:30～10:30 シミュレーター コース講習会 乳腺エコー 講師：藤木 義敬 松元 香緒里	9:30～10:30 シミュレーター コース講習会 エコーガイド下 中心静脈穿刺 講師：大塚 洋平
10:00	10:08～10:38 YIA(消化器) 座長：田中 正俊	10:30～11:10 一般口演【肝臓①】 座長：山下 信行	10:20～10:50 新人賞 選考会		
11:00	11:00～11:50 特別講演 1 〈鄭 忠和レクチャー〉 僧帽弁逆流：診断と治療の進歩 講師：吉田 清 座長：鄭 忠和	11:10～11:50 一般口演【肝臓②】 座長：吉松 真一	11:00～11:30 YIA 選考会		
12:00	12:00～12:50 ランチョンセミナー 1 ソナゾイドを用いた 乳房造影超音波 講師：中村 卓 座長：川添 輝 共催：第一三共	12:00～12:50 ランチョンセミナー 2 関節エコーを活用した リウマチの診療 講師：川上 純 共催：東芝メディカルシステムズ			
13:00	13:00～13:50 特別講演 2 〈平田 経雄レクチャー〉 膝疾患の超音波診断 講師：真口 宏介 座長：平田 経雄	13:00～13:40 一般口演【循環器③】 座長：湯浅 敏典		13:00～14:00 シミュレーター コース講習会 乳腺エコー 講師：藤木 義敬 松元 香緒里	13:00～14:00 シミュレーター コース講習会 エコーガイド下 中心静脈穿刺 講師：大塚 洋平
14:00		13:42～14:22 一般口演【循環器④】 座長：小島 淳			
	14:10～15:00 教育講演 1 救急・集中治療に 活かす心エコー 講師：渡邊 望 座長：西上 和宏	14:24～15:12 一般口演【脾臓】 座長：金光 敬一郎			
15:00	15:05～15:55 教育講演 2 救急・集中治療に 活かす腹部エコー 講師：今村 治男 座長：植木 敏晴	15:14～15:54 一般口演【腹部】 座長：上川 健太郎			
16:00	16:00～17:00 総 会				
17:00	17:00～ 閉会式				

第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	第7会議室	第8会議室
9:30～10:30 ハンズオン 講習会 肝臓領域 講師：崎田 靖人	9:30～10:30 ハンズオン 講習会 胆嚢・胆道領域 講師：吉村 昭宏	9:30～10:30 ハンズオン 講習会 腎動脈 講師：古藤 文香	9:30～10:30 ハンズオン 講習会 膵臓領域 講師：谷村 勝宏 平賀 真雄	9:30～10:30 シミュレーター コース講習会 ウェットラボ 講師：高志 賢太郎 片山 幸広 佐々利明	9:30～10:30 シミュレーター コース講習会 経食道心エコー 講師：堀端 洋子
13:00～14:00 ハンズオン 講習会 心エコー・初心者 講師：小林 沙織	13:00～14:00 ハンズオン 講習会 心エコー・経験者 講師：水上 尚子	13:00～14:00 ハンズオン 講習会 頸動脈 講師：泉田 恵美	13:00～14:00 ハンズオン 講習会 下肢静脈・動脈 講師：大園 七瀬 尾形 裕里	13:00～14:00 シミュレーター コース講習会 ウェットラボ 講師：高志 賢太郎 片山 幸広 佐々利明	13:00～14:00 シミュレーター コース講習会 経食道心エコー 講師：堀端 洋子
		15:00～15:24 一般口演【産科・小児科】 座長：大場 隆			
		15:24～15:48 一般口演【眼科・基礎】 座長：岩尾 圭一郎			

プログラム

01 肝内胆管癌 Mucinous carcinoma (special type) の1例

川野 祐幸¹⁾、隈部 力^{2,3,4)}、黒松 亮子⁵⁾、野村 頼子⁴⁾、石川 博人⁶⁾、東南 辰幸³⁾、佐田 通夫⁵⁾、橋本 好司¹⁾、中島 収¹⁾

1) 久留米大学病院 臨床検査部、2) 隈部医院、3) 久留米大学 医学部医学科放射線医学教室、
4) 久留米大学 医学部医学科病理学講座、5) 久留米大学 医学部医学科内科学講座、
6) 久留米大学 医学部医学科外科学講座

02 造影超音波検査にて流出血管を同定し得た肝血管筋脂肪腫の1例

大野 香織¹⁾、熊谷 公太郎¹⁾、玉井 努¹⁾、今中 大¹⁾、馬渡 誠一¹⁾、森内 昭博¹⁾、宇都 浩文¹⁾、桶谷 眞¹⁾、井戸 章雄¹⁾、坪内 博仁²⁾

1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学、2) 鹿児島市立病院 消化器内科

03 術前に診断し得た早期胆嚢癌の1例

大塚 雄一郎¹⁾、植木 敏晴¹⁾、池園 剛¹⁾、松村 圭一郎¹⁾、箕田 竜平¹⁾、野間 栄次郎¹⁾、光安 智子¹⁾、松井 敏幸¹⁾、三上 公治²⁾、田邊 寛³⁾

1) 福岡大学筑紫病院 消化器内科、2) 福岡大学筑紫病院 外科、3) 福岡大学筑紫病院 病理部

04 三次元超音波(3D-US)法による胆のう病変の表示法

小野 尚文¹⁾、荒木 紀匡¹⁾、江口 尚久¹⁾、水田 敏彦²⁾、大枝 敏³⁾、江口 有一郎³⁾

1) ロコモディカル江口病院 内科、2) 佐賀大学 内科、3) 佐賀大学 肝疾患医療支援学

抄 録

01 肝内胆管癌 Mucinous carcinoma (special type) の1例

川野 祐幸¹⁾、隈部 力^{2,3,4)}、黒松 亮子⁵⁾、野村 頼子⁴⁾、石川 博人⁶⁾、東南 辰幸³⁾、佐田 通夫⁵⁾、橋本 好司¹⁾、中島 収¹⁾

- 1) 久留米大学病院 臨床検査部、2) 隈部医院、
3) 久留米大学 医学部医学科放射線医学教室、
4) 久留米大学 医学部医学科病理学講座、
5) 久留米大学 医学部医学科内科学講座、
6) 久留米大学 医学部医学科外科学講座

症例は、70歳代女性。甲状腺乳頭癌の診断で2011年7月に甲状腺全摘を行った。術後経過観察中に撮影された単純CTで、石灰化を伴う肝腫瘍が指摘され精査となった。B・C型肝炎ウイルスは、すべて陰性。γ-GTP軽度上昇、CEA・CA19-9で高値を認めた。USでは、S2/3に約43×37mmの辺縁不整で内部不均一な低エコー腫瘍を認め、後方エコーは軽度増強していた。腫瘍の中心部に約11mmの石灰化と外側に末梢胆管の走行を認め、ドップラー検査では、腫瘍辺縁より内部に向かう血流信号を認めた。CEUSでは、辺縁に造影効果を認め染色が持続した。腫瘍の一部と石灰化の周囲に造影効果を伴わない部分が存在した。病理組織学的には、多量の粘液を産生し腺癌成分で構成される粘液癌の形態を呈していた。原発性肝癌の中で石灰化像を伴う腫瘍は稀である。今回経験した肝内胆管癌は、特殊型の粘液癌であり極めて稀な症例であった。若干の文献的考察を加え報告する。

02 造影超音波検査にて流出血管を同定し得た肝血管筋脂肪腫の1例

大野 香織¹⁾、熊谷 公太郎¹⁾、玉井 努¹⁾、今中 大¹⁾、馬渡 誠一¹⁾、森内 昭博¹⁾、宇都 浩文¹⁾、桶谷 眞¹⁾、井戸 章雄¹⁾、坪内 博仁²⁾

- 1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学、
2) 鹿児島市立病院 消化器内科

症例は52歳女性。健診の腹部超音波検査で肝S7に20mmの腫瘍を認め、当科入院。病変は単純CTで低吸収、造影CT早期相でまだらに濃染され、後期相で一部低吸収を呈した。EOB-MRIでは、T1WIで低信号、T2WIで淡い高信号、肝細胞造影相で明瞭な低信号を呈した。腹部超音波検査Bモードでは、境界明瞭、内部不均一な高エコーを呈し、カラードプラでは腫瘍辺縁に血流シグナルを認めたが、内部には同定できなかった。造影超音波検査では、ソナゾイド注入後18秒後に腫瘍全体が染色し、22秒後には短肝静脈から下大静脈への流出を認めた。肝腫瘍生検による病理評価では、HMB-45陽性の類上皮細胞を認め、血管筋脂肪腫の診断に至った。肝血管筋脂肪腫は、動脈からの流入血流が早期に静脈へ流出すると報告されており、造影超音波検査は診断に有用である。今回、造影超音波検査で診断し得たAMLの1例を経験したので報告する。

03 術前に診断し得た早期胆嚢癌の1例

大塚 雄一郎¹⁾、植木 敏晴¹⁾、池園 剛¹⁾、松村 圭一郎¹⁾、簗田 竜平¹⁾、野間 栄次郎¹⁾、光安 智子¹⁾、松井 敏幸¹⁾、三上 公治²⁾、田邊 寛³⁾

- 1) 福岡大学筑紫病院 消化器内科、
2) 福岡大学筑紫病院 外科、
3) 福岡大学筑紫病院 病理部

79歳男性、高血圧症、高尿酸血症、前立腺癌の既往あり。食思不振あり、近医を受診し胆泥を指摘され精査目的で当院を紹介受診。USで胆嚢底部腹腔側に丈の低い限局性の隆起性病変を認め、EUSでは最内層の低エコー層に限局していた。造影USではその低エコー層が血管相早期で強く造影された。MD-CTのdynamic studyでは、隆起性病変は動脈相で強く濃染され、造影効果は平衡相まで持続していた。MRCPでは膵胆管合流異常症はなかった。以上より粘膜内に限局した胆嚢癌と診断し、腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した。切除固定標本で胆嚢底部に10mm、0-II様の低い隆起性病変を認めた。病理組織診断は高分化型腺癌であり、深達度m、脈管侵襲やリンパ節転移はなかった。

04 三次元超音波(3D-US)法による胆のう病変の表示法

小野 尚文¹⁾、荒木 紀匡¹⁾、江口 尚久¹⁾、水田 敏彦²⁾、大枝 敏³⁾、江口 有一郎³⁾

- 1) 口コミメディカル江口病院 内科、
2) 佐賀大学 内科、
3) 佐賀大学 肝疾患医療支援学

【はじめに】腹部3D-US法には、胆のう内面を三次元描出する類内視法がある。今回胆のう病変の3D描出法を検討した。

【対象】胆石症及び胆のうポリープ症例。

【方法】装置はLOGIQ7又はS8、胆のう全体を手動的にsweep scanし、内蔵された3DソフトのSR法又はMIP法で作成。3D表示法はcut plane move機能またはcut plane scroll機能で、一部でワークステーションのVirtual Endoscopy(VE)法で表示。

【結果】胆石はMIP法のmove表示が、胆のうポリープはSR法のscroll表示が優れ、ポリープ頸部の描出も可能であった。

【考察および結語】3D-USは多くの問題を克服し進歩しているも、依然として装置依存性や施行者の力量および熟意など、未だに特殊な手法かもしれない。多くの若い医師が少しでも興味を持ち普及していくことを期待したい。

66 15MHzを用いての 眼科水浸法超音波診断法について

柊山 剰、日高 貴子、澤田 惇、中馬 秀樹、直井 信久
宮崎大学医学部 眼科

【目的・対象と方法】超音波検査法は、プローブを直接、皮膚（あるいは粘膜）に接して行う直接法と、プローブと皮膚などとの間に水などを介在させて行う間接法がある。後者は水浸法と言われ、表面ならびに表面近くの超音波像を得るために用いられている。我々もかつては、手術用のドレープを用いて行っていたが、超音波装置が10MHzのものであり、水浸法を行う操作の煩雑さのため、頻用するには至らなかった。最近、診断用プローブの開発により、15MHzのものが市販されると同時に水浸法のためのアイカップが入手できるようになったので、適応が拡大されている。本題では、本法を紹介し、診断に用いられる対象疾患について紹介する。

【結果・結論】本法は、従来の検査法では、作像が困難である周辺部網脈絡膜病変ならびに水晶体混濁のため光学的には観察できない水晶体後部・硝子体前部における病変の観察に非常に役立つものである。

日本超音波医学会 第23回九州地方会学術集会
ご案内・プログラム・抄録集

当番世話人：西上 和宏

事務局：社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院
〒861-4193 熊本県熊本市南区近見5丁目3-1
TEL：096-351-8478
E-mail：kyushu-jsum2013@saiseikaikumamoto.jp

出版： **ホープ印刷株式会社**
〒861-8007 熊本市北区龍田弓削1丁目4番12号
TEL：096-338-0500 FAX：096-386-3001

第23回九州地方会運営事務局

社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院

〒861-4193 熊本県熊本市南区近見5丁目3-1

TEL: 096-351-8478

E-mail: kyushu-jsum2013@saiseikaikumamoto.jp



©2010 熊本県
くまモン#5665